

# 丸紅系、食品容器の検索システム

## 小売店向け、6メーカー参加

丸紅子会社の丸紅ブラックス（東京・文京）はスーパーマーケットなどの小売店向けに食品容器を検索するシステムの提供を4月にも始める。総菜や弁当などの容器を探す場合、小売店は複数の容器メーカーのカタログを頼りに個別に注文するのが一般的で、探すのに手間がかかっていた。小売店の利便性向上に加えて、容器メーカー側の顧客獲得も支援する。

提供するのは食品容器検索システムの「トレサチ」。小売店向けには基本無料でシステムを提供する。エフピコやシーピー化成（岡山県井原市）など容器メーカー6社を対象に、システムへの容器の登録料などで収益を得る仕組みだ。

トレサチのシステムでは、容器の色、総菜やすしといった食品の分野、弁当や丼といった用途、ひな祭りやクリスマスといった催事、環境配慮の素材の有無などの条件を入力

力する。システムに登録されている各社の容器が検索でき、小売店舗側の需要を基に適切な容器にたどり着ける。各容器メーカーが発行する数百ページに及ぶカタログを一から読み込んで探す場合に比べ、手間を大幅に削減できる。

提供開始にあわせて、メーカーからの容器の登録を順次増やして数万点から容器を選べるようにする。容器のサンプルを依頼できる機能も有料でつける。容器の検索からサンプル依頼までをすぐにできるシステムとして提供すること、小売店の商品開発時間の削減につながる。

小売店舗が容器を発注する場合、容器メーカーや問屋などを通じて注文する。つきあいの長い取引先にそのまま発注し続けることも多かった。システムを利用すれば、小売店が手間をかけずに各容器メーカーの容器を比較できるようになる。小売店にとってはコスト削減につながるほ

か、容器メーカーにとっては新製品のアピールなどで新たな顧客を獲得する機会になる。

将来は小売店が販売している食材の画像を使用し、システム上に登録されている容器と組み合わせ、パッケージのイメージを確認できるサービスなども展開したい考えだ。画面上でイメージを確認できれば、余分な容器の発注も防げる。

丸紅ブラックスは食品容器を含め、プラスチック製品を取り扱う専門商社だ。食品容器市場は高機能製品の増加などにより、拡大が見込まれている。それでも富山慎一郎産業資材本部長は「（食品容器の卸売りは）成熟した市場になりつつあり、単なるトレードビジネスから脱する新しい取り組みが必要だ」と話す。小売店舗や容器メーカーの需要を満たす新たな取り組みの一つとして、システムの提供を進める。（柘植衛）



丸紅ブラックスは食品容器検索システム「トレサチ」の提供を始める

「トレサチ」の特徴	
小売店	<ul style="list-style-type: none"> <li>希望の容器を探す手間が省ける</li> <li>取引の無いメーカーにも選択肢が広がる</li> <li>（有料で）サンプル依頼が簡単にできる</li> </ul>
容器メーカー	<ul style="list-style-type: none"> <li>希望に合わせた商品をタイムリーに表示する</li> <li>新規取引の可能性が広がる</li> </ul>